

マルベリー通信

平成27年5月発行 第7号

中津第二小 読み聞かせボランティアグループ
マルベリーの会

保護者の皆様へ

本会の本の読み聞かせも今年で9年目となり、会員は、14名でのスタートとなりました。本は、居ながらにして世界中のことを知ることができます。校長先生いわく、ドラエモンのどこでもドアのようだ。そうなんです。本は、冒険や様々な体験ができ、想像力を育んでくれます。また、あらゆる知識が詰め込まれています。本の楽しさやおもしろさ、わくわくする高揚感などは人として成長するのに大きな役割を担ってくれます。多くの子ども達が本好きになってくれるのを願いながら活動を続けています。

ご一緒に活動しませんか。



どんな本を読んだ
のかな?

読んだ本の数	239
(平成26年度)	
内訳	
絵本	196
紙芝居	3
朗読	20
素話	20

AKBからのお知らせ

A 愛川町 K子どもの Bブックナビ作成プロジェクト

略してAKB、歌や踊りは致しません＼(◎o◎)／(笑)

本との出会いはとても大切です。

「どんな本を読んだらいいの」 ⇒ 「こんな本はいかが」と言えるブックナビを作成しました。

それは、子ども達に一つの財産を残してあげるのと同じ価値がある。

私たちは、星の数ほどある本の中から、この4月に約300冊の本が紹介されている、愛川町独自のブックナビを発刊しました。

全クラス・図書室に置いてありますので、是非活用してください。

「YONDE 読んであげたい 読んでみよう
私たちの ブックナビ」発刊